

様式 F-7-2

科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）実績報告書（研究実績報告書）

所属研究機関名称		大妻女子大学	機関番号	32604
研究代表者	部局	キャリア教育センター		
	職	教授		
	氏名	寺石 雅英		

1. 研究種目名 挑戦的萌芽研究 2. 課題番号 15K13039

3. 研究課題名 リアルオプション・アプローチを用いたプロスポーツチームの価値評価手法の開発

4. 補助事業期間 平成27年度～平成29年度

5. 研究実績の概要

欧米でも日本でも頻繁に見られるようになったプロスポーツチームの新規設立、買収・売却、合併・統合、株式公開等の局面において、それに関する利害関係者の意思決定に非常に重要な役割を果たすのが、チームの価値を正確に見積もるための価値評価手法である。ところが、プロスポーツチームの価値評価の根拠となる将来のキャッシュフローは、選手の移籍・レンタル・フリーエージェント・引退、チームの毎年の試合数の増減（上位大会への進出の有無）、リーグの昇格や陥落の可能性等、スポーツチーム特有の不確実性や不連続性に依存するため、合理的な価値評価手法の開発が阻害されてきた。本研究では、こうした阻害要因を克服するために、不確実性や不連続性が著しく大きい事業環境下での価値評価を得意とするリアルオプション・アプローチを用いることによって、現実適用性の高い「プロスポーツチームの価値評価手法」を開発してきた。

本研究の成果は、プロスポーツチームの設立、M&A、上場等に関する利害関係者に合理的な視点からの意思決定を可能にするものである。また、本研究で開発された価値評価手法は、選手やスタッフを複合的なリアルオプションとして認識し、その価値を算定することを出発点とするため、ここでの研究成果はそのまま個々の選手やスタッフの価値評価手法の開発にも直結する。さらに、この選手の価値評価手法を応用すると、スポーツ以外の分野におけるプロフェッショナル的な人材の価値評価手法の開発も可能となることから、これらの人々と雇用契約や顧問契約を締結する際の意思決定にも有効性を発揮する。

6. キーワード

プロスポーツチーム 価値評価手法 リアルオプション

7. 研究発表

〔雑誌論文〕 計0件

〔学会発表〕 計0件

〔図書〕 計0件

8. 研究成果による産業財産権の出願・取得状況

計0件（うち出願0件／うち取得0件）

9. 科研費を使用して開催した国際研究集会

計0件

10. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

-

11. 備考

-